

令和7年4月20日執行

郡山市長選挙公報

(1)

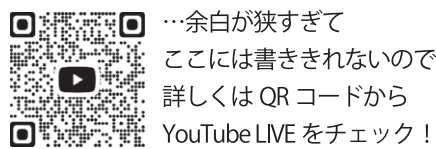
郡山市選挙管理委員会

政治のプロは、もういない

これは、ただの変革ではなく、
郡山のすべてをバージョンアップする。
経済も、教育も、暮らしも、
過去に縛られたままでいい。
だからこそ、これまでにない
郡山を前進させる。

実績なき政治家はもういない。
今こそ、ビジネスの力で、
行動する力で、街を
県内14回の出馬は、この日のため。
15回目の挑戦で、新しい

さあ、まだ誰も見たことのない郡山へ



…余白が狭すぎて
ここには書ききれないので
詳しくはQRコードから
YouTube LIVEをチェック！



三十七歳
三見のタケオ
成敗！
余のツラ
見られたか
暴走野郎

たかはし 翔しょう



てしがわら正之

必ず、結果を出す。
てしがわら正之の5本の柱

物価高から市民の暮らしを守ります
郡山市暮らし応援ステップアップパッケージの展開
物価高騰が続く中、私たちの暮らしは厳しさを増しています。市民の暮らしを守りながら地域経済を活性化するための総合的な取り組みです。単なる一時的な給付金ではなく、短期・中期・長期の視点を組み合わせた「3ステップ戦略」です。

子育て、教育、福祉イノベーション
都市を実現します

「教育×経済」の相互補完で人口減少時代の持続可能な発展モデルを確立します。

社会インフラ（防災・医療）の強靱化
東日本大震災、令和元年東日本台風の教訓を活かし、災害に強い都市基盤を整備します。

強く、誇りある農業の復活
明治期の安積疏水開拓精神を受け継ぎ、新たな農業のあり方を発信します。

地元企業と各地域、働く人が幸せを感じる行政運営
「こおりやまカイゼンフォーラム」で行政改革と地元企業支援を両立させます。

「地元ファースト」の理念のもと、市民も、企業も、働く人も、幸せを実感できる郡山市を実現します！

てしがわら 正之 プロフィール

昭和27年3月17日 郡山市生まれ
昭和45年3月 福島県立安積高等学校卒業(第83期)
昭和49年3月 日本大学工学部土木工学科卒業
昭和49年4月 郡山市役所奉職(20年)
都市計画部下水道課・建設部土木建設課・建設部土木維持課・建設部河川課と郡山市の都市計画に長年携わる
郡山市議会議員(3期)
福島県議会議員(連続4期)
総務・議会運営委員会・総務審査会の各委員長、福島県監査委員、自民党県連政務調査会副会長、自民党県連筆頭副幹事長、自民党郡山総支部長、福島県議会消防協力議員会会長を歴任

てしがわら正之です。平成7年に郡山市議会議員に当選させていただいてから、政治家人生は今年、30年目の節目の年を迎えます。この4年間、市民の皆様と膝を交えて話へうことができた貴重な時間を頂戴しました。地域には地域の課題が山積しています。その方々の声を聞いて政策に活かすことは極めて重要ですが、それだけでは不十分です。結果を出さなければ、真の政治家とは言えません。私はこの4年間に皆様から託された多くの課題を真摯に受け止め、郡山のため、市民の皆様のために、次の4年間で必ず結果を出すことをここに約束いたします。

全力市政 飛躍する郡山へ

ひとりひとりが明日に希望を持ち、地域が輝く郡山、実現します。

「このまちで働きたい、暮らしたい」と、若者に選ばれるまちとして「郡山」の魅力を高め、人口流入を促し、まちを活性化します。
そのためには、働く場となる産業、観光、農業の振興、文化、芸術、スポーツへの支援、民間医療機関、福祉施設、教育の充実を図り、生活しやすく、子育てしやすい、そして挑戦できる環境を整えてまいります。

明日への責任 3つの約束

- ① 魅力と個性が際立つ世界に誇れるまちづくり
- ② 誰ひとり取り残されることのない社会の実現
- ③ 地元中小企業・民間医療機関・農業・地域経済への支援と雇用創出

個性的で豊かな「郡山の未来」を築くために

- 1 まちづくり・物価高騰対策
あらゆる世代がいきいきと暮らし、人が集まり、住み続けたいまちづくり
- 2 次世代へつなぐ農業
持続可能な農業を推進し、次世代に繋げられるよう生産者を応援
- 3 医療・介護・保健福祉
健康で安心できる医療介護福祉と生活支援救急医療等、民間医療機関を支援し強化
- 4 産業の集積と育成
新たな雇用や交流人口の増加を目指し、ヒト・モノ・情報の高密度な集積を加速
- 5 子育て・教育
子どもたちの未来を全力で応援し、市立小・中・義務教育学校の給食費を全額公費負担
- 6 防災・都市力・地域の課題
水害を防ぎ、自然災害に強いまちづくり
郡山駅西口の渋滞緩和と駅改修・集客向上

福島県議4期13年の経験と実績

- 郡山市日和田町生まれ(昭和52年1月生) / 日和田町在住
- 郡山市立大島小学校卒業 / 郡山市立第五中学校卒業
- 福島県立安積高等学校卒業(108期) / 新潟大学農学部卒業
- 国会議員秘書を経て、福島県議会議員(2011年11月～2025年 / 4期)
- 福島県議会県民連合議員会 政調会長(2019年～2025年)
- 座右の銘：一所懸命 ● 趣味：ソフトボール・将棋



しいね 健雄

48歳 無所属



詳細はQRコードから
各種SNSをご覧ください

次の世代が輝ける未来

【本物の無所属】政党・業界団体・労働組合の推薦なし

- 1 経済政策
腐るお金 減価する地域通貨で消費を促進。消費税を地域通貨で還元し実質ゼロに。賃上げにも活用。
- 2 市民参加型政治と情報透明化
ネット投票制度の導入 / メディアの偏向報道に対抗。ネット投票で市民の声を政策に反映。報道されない情報も市が周知し、多角的視点を提供。
- 3 食料とエネルギーの自給自足
農産物と交換できる地域通貨で農家支援。地熱・小水力発電でエネルギー自給率100%へ。
- 4 若者支援と将来不安の解消
地域通貨でスキル売買と学費支払いを可能に。経済的理由で夢を諦めない社会へ。
- 5 災害対策と復興支援
震災経験を活かした防災強化。災害時に地域通貨を迅速配布し物資調達を円滑化。避難所のプライバシーと衛生環境を改善。

おおさか佳巨 よしきよ プロフィールと立候補の理由

昭和46年2月13日東京都渋谷区代々木生まれ、中野区東中野育ち。不動産会社社長、ICT土木技術者、松原仁民主党衆議院議員秘書。民主党政権時代に与党代議士秘書・国務大臣(国家公安委員長、消費者担当)秘書・国土交通副大臣秘書を経験するも、東日本大震災の対応に絶望して福島県に移住。除染・復興・復興・災害ボランティアなどに従事。新党改革代表である荒井広幸参議院議員より、除染活動が認められ参議院に出馬。ひとり親家庭の父として子ども三人を育てる。本年1月長女が孫を連れて自殺。長女には「私が死んだらこのような政策をする若者は生きていけない」と、幼少時代から「腐るお金」の政策について教えてきたが、先に死なれたために、私自身がこのたびの郡山市長選挙に立候補することとなりました。嘆きの先にこそ新しい道があると考え、この選挙を戦います。



おおさか 佳巨

よしきよ

投票日

4月20日(日)

午前7時から午後6時まで

この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま写真製版により縮小して印刷したものです。

令和7年4月20日執行

郡山市長選挙公報

(2)

郡山市選挙管理委員会

投票日
4月20日(日)



午前7時から午後6時まで

●投票のできる方

今回の選挙で投票できる方は、次の2つの要件を満たす方です。

- ① 年齢18歳以上（平成19年4月21日までに生まれた方）の日本国民で投票日当日、選挙人名簿に登録されていて、欠格事項に該当しない方
- ② 令和7年1月12日以前から郡山市の住民基本台帳に記載があり、引き続き郡山市に住んでいる方

- ※ 令和7年1月13日以降に郡山市へ転入の届出をした方は、投票できません。
- ※ 投票日当日までに郡山市から転出した方は、投票できません。
- ※ 市内転居者で、3月12日までに転居の届出をした方は新住所地の投票所、3月13日以降に届出をした方は旧住所地の投票所が投票場所となります。

●期日前投票

投票日に仕事や旅行などのために投票できない見込みの方は、期日前投票をすることができます。期日前投票所は次の16か所です。投票所入場券を持ってお出かけください。（投票所入場券が届かなかったり紛失した場合でも選挙資格があれば投票できます。）

◎期日前投票の投票所・期間・時間

期日前投票所（全16か所）	期 間	時 間
郡山市役所 本庁舎1階	4 / 14（月）～ 4 / 19（土） 6日間	午前8時30分～午後8時
各行政センター（14か所）		
郡山市民ふれあいプラザ（ビッグアイ6階）		午前10時～午後7時

※当日投票所の場所に関わらず、いずれかの場所においても投票が可能

◎入場券

期日前投票を行う際に、投票所入場券の裏面の期日前投票宣誓書をご記入のうえご持参いただくと受付が早く済みます。当日投票を行う際は、期日前投票宣誓書の記入は必要ありません。
なお、紛失などにより投票所入場券が無い場合でも、投票所の受付で選挙資格が確認できれば投票できます。